

## 骨密度検査を受けられる患者さんへ

### 【骨密度検査とは】

骨密度検査とは、X線や超音波を使って、腰椎や大腿骨、前腕骨などの骨密度（骨の強度）を測定する検査です。この骨密度が低下し骨折の危険性が高くなる病気が骨粗鬆症です。わが国の急速な高齢化に伴い、この骨粗鬆症の方が年々増加していて、骨密度検査による骨粗鬆症の診断や骨折の危険性の評価が、患者さんの骨折予防に重要な役割を果たしています。

### 【当院の検査について】

当院の、骨密度検査は、最も精度、信頼度が高い2種類のX線を利用したDEXA法（Dual Energy X-ray Absorptiometry）で行います。撮影部位は、通常腰椎と左右どちらかの大腿骨の2部位を検査します。検査時間は、お着替えを含めて約10分程度です。特徴として、透視で正確にすばやくポジショニングができ、極めて少ないX線を利用するため被ばくが少なく、また寝台が低くなり乗り降りしやすくなっているなど、患者さんにやさしい検査となっています。

### 【検査の準備と注意点について】

1. 以下の患者さんは検査ができない場合がありますので主治医にご相談ください。

① 体内に金属がある方

(ア) 腰椎のL2～L4の椎体に体内金属がある方

(イ) 大腿骨の左右両方の股関節部に体内金属がある方

② 他造影検査などを行った方

(ア) CT造影検査後2日以内である方

(イ) MRI造影検査後1日以内である方

(ウ) 経口または経腸投与の造影検査後7日以内である方

(エ) RI検査後7日以内である方

(オ) その他、透視造影検査後3日以内である方

③ 腰椎、大腿骨（測定部位）に骨折のある方

④ 腹部、骨盤部（測定部位）に大きな石灰化がある方

⑤ 妊娠中、または19歳以下の方

⑥ 仰向けが5分程度保持できない方

2. 着衣に金属がある場合は、検査衣に着替えていただきます。

3. 検査のための、食事・内服薬などの制限はありません。

4. 予約時間の30分前までに、ご来院下さい。